

京都大学大学院教育学研究科

教育学部創立70周年記念講演会・記念展示

●記念講演会

『私説・京都大学論—「非」体制というダンディズム』

京都大学名誉教授 竹内 洋

日 時 2019年6月30日(日) 午後3時10分～4時40分

会 場 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール(大ホール)

参加料 無料

申込方法 下記アドレスで受け付けています。なお、電話の受付はいたしませんのでご注意ください。
申込者多数の際には、先着順とさせていただきますのでご了承ください。

申込締切日 2019年5月27日(月)

申 込 先 <https://bit.ly/2KoSnDP>



●記念展示

『京都大学教育学部の70年とこれからの挑戦』

日 時 2019年6月4日(火)～7月16日(火)
午前9時30分～午後5時

会 場 京都大学百周年時計台記念館1階
歴史展示室内企画展示室 [入場無料]

休館日 毎月第1月曜日
(※第1月曜日が祝日の場合は第2月曜日)

主 催 京都大学大学院教育学研究科



京都大学
大学院教育学研究科・教育学部

Graduate School of Education, and Faculty of Education, Kyoto University

京都大学教育学部の70年とこれからの挑戦

— 受験文化・学生文化・学問文化の70年 —

京都大学教育学部はいまから70年前に誕生しました。この展示会では、70年間の教育学部と教育学研究科の歩みを、受験文化・学生文化・学問文化の3つの文化に焦点を当てて立体的に紹介しています。

受験雑誌には合格体験記の項目があり、後に教育学部の教員になった合格者が体験記を寄せていたりします。**受験文化の展示**では、この70年間の古い受験雑誌や「赤本」などを一望することで、教育学部の受験のみならず、日本の受験文化の変遷が見えてきます。**学生文化の展示**では、70年間の教育学部の卒業論文・修士論文の題目を比較してみることで、時代における研究テーマの選択の違いや研究領域での学問動向を捉えることができます。なにより教育学部の学生たちの関心の広さとテーマのユニークさに感嘆することでしょう。**学問文化の展示**では、意外に思われるでしょうが、教育学部の創立に京都学派の哲学者が多く関わっていることが明らかにされます。このことは教育学部の学問文化を独特のものにしています。そして最後の展示では教育学部が未来へ挑戦する姿を示したいと思います。



論文題目に使用された単語出現頻度 (90年代)



昭和32年当時の教員



赤本に掲載されている教員の合格体験記

【展示テーマ】

- 年表・写真で見る受験文化・学生文化・学問文化の70年の変遷
- 受験生から見る京都大学教育学部——受験メディアの合格体験記が語るもの
- 学生は何を卒業論文のテーマにしてきたのか——学生の関心と学問が交わる場所
- 教育学部と京都学派の哲学者たち——アカデミックな文化継承と発展
- 教育学部の未来への挑戦

日時 2019年6月4日(火)～7月16日(火) 午前9時30分～午後5時

会場 京都大学百周年時計台記念館1階 歴史展示室内企画展示室 [入場無料]

休館日 毎月第1月曜日(※第1月曜日が祝日の場合は第2月曜日)

主催 京都大学大学院教育学研究科

